

令和7年度6月補正予算債務負担行為の概要

事業名	担当課
神谷清掃工場施工監理・解体工事費	生活環境課

[単位:千円]

区分	限度額	期間	財源内訳				
			国	県	起債	その他	一般財源
補正前	916,080	令和8年度～令和9年度	305,358		549,600		61,122
補正後	1,328,576	令和8年度～令和9年度	442,858		797,200		88,518

【事業の目的】

本業務は、廃焼却施設解体計画に基づき、優先順位に沿って解体工事を実施するもの。本計画では廃焼却施設5施設を令和5年度から令和31年度にかけて順次解体することとしており、第2番目の施設である神谷清掃工場の解体工事に着手する。

なお、神谷清掃工場は焼却能力270t/日であり、近県においても大型施設に分類される。令和6年度に事前調査及び発注仕様書等を作成し、令和7年度から令和9年度にかけて解体工事を実施する。

【事業の内容】

一般廃棄物処理施設の性質上、解体工事には施設内の汚染物質の調査・除染等をはじめとした特殊な施工が必要となることから、専門的な知識・経験を有する事業者に対し、施工監理業務とそれを踏まえて実施される解体工事を発注する。

令和7年度当初予算で計上した解体工事費は、同規模施設の解体工事費の平均値を踏まえて算出した金額であるが、令和6年5月から令和7年6月にかけて実施している調査計画設計等業務の中で、この度、本施設の解体工事費が算出された。想定以上の物価高騰や本施設の特異な立地条件等により、当初予算額から不足が生じたため、補正予算として増額計上するもの。

(単位：千円)

		総額	令和7年度	令和8年度	令和9年度
解体工事費	補正前	1,501,236	607,880	446,678	446,678
	補正後	2,188,730	882,878	652,926	652,926
施工監理費	補正前	25,564	2,840	11,362	11,362
	補正後	25,564	2,840	11,362	11,362
合計	補正前	1,526,800	610,720	458,040	458,040
	補正後	2,214,294	885,718	664,288	664,288

【事業の内容】

令和4年12月 可燃ごみの最終搬入を完了
 令和5年3月 リンピアいなばの竣工により施設を廃止
 令和6年5月 神谷清掃工場解体工事に係る調査計画設計等業務の契約を締結

【今後の取組】

調査計画設計等業務は令和7年6月完了予定。
 調査計画設計等業務が完了後、令和8年1月より解体工事を開始し、令和10年3月に解体完了予定。